

山林財産区

- 1 安曇野市上川手山林財産区特別会計 決算額 2,568,479 円
豊科田沢及び豊科光地籍の山林 170ha において、財産区を形成し管理している。
運営管理の主な財源は、豊科総合開発（株）との土地の賃貸料である。
(1) 光城山5～9号貸付地権利解消補償について
今後の山林整備に支障となる光城山地籍における貸付権利の解消について
管理会で協議し、5～9号貸付地の解消を行った。
・光城山5～9号貸付地権利解消補償料（20名） 1,000,000円
(2) 光地区墓地について
光城山登山口にある光地区墓地について関係者との理解をもとめ、境界を明
確にして墓地所有者との所有権に係る手続きを進めていく。
・上川手山林財産区所有地（墓地）地形測量業務委託（1件）259,350円
(3) その他
・森林整備下刈・支障木伐採業務委託（1件） 913,500円

- 2 安曇野市北の沢山林財産区特別会計 決算額 2,138,819 円
穂高牧地籍の山林 335ha において、財産区を形成し管理している。
運営管理の主な財源は、土地貸付収入及び積立基金からの繰入金である。
(1) 水源林造成事業について
現地踏査で、独立行政法人森林総合研究所との分収契約地伐採業務を行った。
・水源林造成事業北の沢1造林地273号伐採業務委託 1,312,500円
(2) その他
・北ノ沢山林財産区管理小屋修繕工事 556,500円

- 3 安曇野市有明山林財産区特別会計 決算額 224,366 円
穂高有明地籍の山林 316ha において、財産区を形成し管理している。
運営管理の主な財源は、関係地区からの分担金(100円/戸)であるが、今後は、
積立基金を運営費に充てることで分担金徴収は廃止することを検討したい。
現地踏査で、県との分収契約地と自力林の山林状況確認及び林道の草刈りを行
った。

- 4 安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計 決算額 154,038 円
穂高有明地籍の山林 119ha において、財産区を形成し管理している。
運営管理の主な財源は、関係地区からの分担金(100円/戸)であるが、今後は、
積立基金を運営費に充てることで分担金徴収は廃止することを検討したい。現

地踏査で、市と山林状況確認及び境界周辺の草刈りを行った。

5 安曇野市穂高山林財産区特別会計 決算額 158,686 円

穂高有明地籍の山林 1.88ha において、財産区を形成し管理している。

運営管理の主な財源は、関係地区からの分担金(100 円/戸)であるが、今後は、積立基金を運営費に充てることで分担金徴収は廃止することを検討したい。

現地踏査で、市との分収契約地の山林状況確認及び境界周辺の草刈りを行った。